

1 設置の目的等

運営評議会は、アーツ前橋運営評議会設置要綱に基づき、「多様で質の高い芸術文化」を実現するため、アーツ前橋に対して、運営方針や事業計画に関する意見や助言、事業の評価等を行うために設置された機関。

2 これまでの運営評議会における事業以外の議題

平成 25 年度	第 1～3 回	組織体制、事業評価方法
26 年度	第 4～7 回	評議会の構成、開館 1 年間の振り返り、博物館相当施設の指定、広報、地域文化祭
27 年度	第 8～11 回	議事の進め方、2 年間の振り返り、公式グッズの販売、アーツカウンシル準備会
28 年度	第 12～15 回	今後の運営・組織管理、アーツ前橋のアイデンティティ、質的評価の在り方、広報、施設の使い方
29 年度	第 16～19 回	4 年目の振り返りと 5 年目に向けて、事業評価方法
30 年度	第 20～22 回	5 年の自己評価と運営形態、開館時間変更
31 年度	第 23～25 回	5 年以降の活動方針、施設の使い方、時間変更の効果
令和 2 年度	第 26～28 回	コロナ対策、臨時休館中の対応、借用作品紛失案件
	3 年度	※開催なし
	4 年度	※開催なし
	5 年度	第 29 回

3 参考

運営評議会の類似機関として、博物館法に基づく博物館協議会があるが、公立博物館（美術館）に置くことができるとされており、博物館（美術館）の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関となっている。

運営評議会は、前述の諮問機関としての博物館協議会ではなく、設立の経緯を踏まえ市民参画を促すため現在の組織として設置された。

(参考) アーツ前橋運営評議会 第1回～29回の議論の経過概要

会議名	第1回アーツ前橋運営評議会
日時	平成25年7月16日(火) 午後2時30分～午後6時
議題及び主たる論点、発言	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) これまでの事業経過について (2) アーツ前橋運営評議会について <p>委員長及び副委員長の選出</p> <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) アーツ前橋の運営に係る組織について <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加や透明性を確保する仕組みづくり (結果：継続審議) (2) 開館年度の事業概要について <ul style="list-style-type: none"> ・サポーターとメンバーシップの取り組みにかかるアドバイス (3) 地域連携・教育普及について <ul style="list-style-type: none"> ・対話型の「おしゃべりアートツアー」などの充実 (4) 今後の事業計画について <ul style="list-style-type: none"> ・無料スペース、1F、高齢者の趣向 ・継続的な予算の確保

会議名	第2回アーツ前橋運営評議会
日時	平成25年10月9日(水) 午後2時～午後4時
議題及び主たる論点、発言	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 前回における指摘事項について (2) 事業の進捗状況について <ul style="list-style-type: none"> ・地域アートプロジェクトの体制 <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成26年度における事業について <ul style="list-style-type: none"> ・歳入の確保と来館者数のバランス ・広報活動の重要性、手法 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープニングレセプション [平成25年10月26日開館]

会議名	第3回アーツ前橋運営評議会
日時	平成26年3月6日(木) 午後1時30分～午後3時35分
議題及び主たる論点、発言	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 事業の実施結果及び進捗状況について <ul style="list-style-type: none"> ・有料観覧者数の確保 ・群馬県内の入場者を増やす工夫が必要 (2) 平成26年度実施事業に関連する予算について <ul style="list-style-type: none"> ・公立美術館では観覧料収入を歳出の1割以上にするのが難関 <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 前橋市収蔵美術品専門委員会の結果について (2) 平成26年度事業スケジュールについて (3) 事業の質的な評価について <ul style="list-style-type: none"> ・評価については、どのように反映するかを考えること。

	(4) 地域アートプロジェクトについての意見交換
--	--------------------------

会議名	第4回アーツ前橋運営評議会
日時	平成26年5月21日(水) 午後2時00分～午後4時00分
議題及び主たる論点、発言	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 事業の進捗状況について (2) 平成26年度の展覧会スケジュールについて <ul style="list-style-type: none"> ・担当学芸員の自立性を高める効果と館長の関わり方 (3) 前回における指摘事項について <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 来館者数の増加に向けた広報について <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターの効果が大きい。公共空間への展開 ・県の教頭会議の活用、美術教員に対する研修会 ・来館アクセス、表示の充実 (2) 地域文化祭について <ul style="list-style-type: none"> ・文化推進会議でも協議した。スケジュールに余裕を。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営評議会は中長期的な取り組みを検討する機会

会議名	第5回アーツ前橋運営評議会
日時	平成26年9月5日(金) 午後2時～午後3時45分
議題及び主たる論点、発言	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 事業の実施結果及び進捗状況について <ul style="list-style-type: none"> ・無料ゾーン来館者数のカウント方法(アーカイブ・カフェ・ショップ) (2) 前回における指摘事項について <ul style="list-style-type: none"> ・広報手段の充実 (3) その他 <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成26年度の今後の事業について (2) 平成27年度における事業予定について <ul style="list-style-type: none"> ・観覧料金設定(収支と来館者数のバランス) <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議会委員の増員

会議名	第6回アーツ前橋運営評議会
日時	平成26年11月27日(木) 午後2時30分～午後3時45分
議題及び主たる論点、発言	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 事業の実施結果及び進捗状況について <ul style="list-style-type: none"> ・各展覧会の図録の売上状況等 ・展覧会の入場者数にかかる設定目標 ・一般の来場者がギャラリー内を見て回るだけでは、作品の趣旨や意味を理解するのは難しい <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 開館後1年間の振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・館外活動である地域アートプロジェクトが好評

	(2) 平成27年度予算について
その他	運営評議会終了後に、市長との懇談会を実施

会議名	第7回アーツ前橋運営評議会
日時	平成27年3月4日(水) 午後1時30分～午後3時30分
議題 及び 主たる論 点、発言	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 事業の実施結果及び進捗状況について (2) 平成27年度予算について <ul style="list-style-type: none"> ・3年目くらいが中だるみしやすいので、目標を高め設定して取り組む (3) 平成27年度展覧会スケジュールについて <ul style="list-style-type: none"> ・年間の開館日数 (4) 前橋市収蔵美術品専門委員会の結果について (5) 博物館相当施設の指定について (6) 前回までの指摘事項について (7) その他 <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 運営評議会の構成等について <ul style="list-style-type: none"> ・足りないカテゴリーは、小中学校の校長先生等の教育関係と公募市民の2つ ・委員の人数を最低2人、できれば3人増やしてもらおうと良い。

会議名	第8回アーツ前橋運営評議会
日時	平成27年6月8日(月) 午後2時～午後3時40分
議題 及び 主たる論 点、発言	<p>評議会委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長、7名全員が平成29年3月31日まで委員を継続予定 ・次回会議から評議員2名を加え、更にもう1名の追加委員を検討 <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 事業の実施結果 (2) 事業の進捗状況 <ul style="list-style-type: none"> ・小泉明郎展については、前橋市としても大事な作家を、この時期に個展としてやったことは非常に評価できる。 (3) 前回までの指摘事項について (4) その他 アーツ前橋公式グッズの販売 <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議会の構成委員等について ・運営評議会議事の進め方について <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1階部分のギャラリー1については、一般的にはまだ無料としての認識がないお客さんも多く、当面はまだ無料を継続してよい。

会議名	第9回アーツ前橋運営評議会
日時	平成27年9月28日(月) 午後2時10分～午後4時30分

議 題 及び 主たる論 点、発言	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花燃ゆ特別展のアーティスト前橋での実施は、今後、アーティスト前橋ではこういった展示企画に対しどのように取り組んでいくのか、課題が残った。 ・アーティスト前橋では、展覧会に関連したイベントも多く、結果を公表していくことが重要。インターネット上にアーティスト前橋チャンネルをつくるなどしてはどうか。 <p>(2) 事業の進捗状況について</p> <p>(3) その他</p> <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度における事業予定について
---------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

会 議 名	第10回アーティスト前橋運営評議会
日 時	平成27年12月9日(月) 午後4時00分～午後5時40分
議 題 及び 主たる論 点、発言	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果及び進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果では、サンプル数の多い年代も有り、クロス集計を試みては。 <p>(2) 今後の事業予定について</p> <p>(3) 前回指摘事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人向けのメンバーシップの募集を強化するのであれば、我々は新しいことをやろうとしているのだ、ということをしっかり伝えていくことが重要。 ・地域アートプロジェクトなどの取り組みを、来館者に館内で周知するような取り組みも必要。 <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開館後2年間の振り返り等 ・一つのキーワードを出していくと、館の哲学が出る。 ・平成28年度予算等スケジュール
その他	運営評議会終了後に、市長との懇談会を実施

会 議 名	第11回アーティスト前橋運営評議会
日 時	平成28年3月25日(金) 午後2時30分～午後4時30分
議 題 及び 主たる論 点、発言	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果及び進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域アートプロジェクトは、まちなかの連携する場所に案内表示が少ない。アーティストが関与している事業を館外では積極的に宣伝したほうが良い。 ・ギャラリーコンサートは、それなりの価格を設定しても良かった。 <p>(2) 平成28年度予算、及び展覧会スケジュール</p> <p>(3) 前橋市収蔵美術専門委員会の結果</p> <p>(4) 前回までの指摘事項</p> <p>(5) その他 アーツカウンシル準備会</p> <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「非日常に入り込める」感覚を持ってもらうことが大切。 ・高齢者や障害者の受入れに配慮して欲しい。

会議名	第12回アーツ前橋運営評議会
日時	平成28年6月10日（金） 午後1時30分～午後4時40分
議題 及び 主たる論 点、発言	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果及び進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリー1が無料であることを案内した方が良い。 ・主催に団体の名を連ねるときは、内部で慎重に協議して欲しい。 ・興味のある人でも何を得られるのかイメージがつかないと来館に結びつかない。 <p>(2) 平成27年度決算見込み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収益が見込める展示は、入館料についても大胆に変えていっても良いと思う。 <p>(3) 平成28年度助成金</p> <p>(4) 前回までの指摘事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者は下見してから大丈夫ということになれば、出てくれると思う。 <p>(5) その他</p> <p>協議事項・・・質的評価の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価において、アウトカム（反応）を考えるには、単なる入館者数だけでは評価指標として足りない。「インフルエンサー」の発信とその評価に注目したい。 ・子どもに感性を植え付けて、十年後に芽が出るというような評価システムが出来ればよいと思う。 ・数で示した方が理解してくれる人たちと、ストーリーで話した方が理解してくれる人たちとは確実に違う。定量と定性の両方を切り分けて使うこと。

会議名	第13回アーツ前橋運営評議会
日時	平成28年9月23日（金） 午後2時30分～午後4時30分
議題 及び 主たる論 点、発言	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップが多い取り組みは、評価が難しい。ワークショップに参加しないと状況を把握しにくいためである。 ・入館者数を増やそうというのであれば、もう少し短い時間で回れるような展示内容を考えてもよいと思う。 <p>協議事項 非公開</p> <p>平成29年度における事業予定について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の所属がやっている事業とコラボして、アートに触れてもらうという要素を盛り込めれば面白い。地域だけではなくて、団体と繋がって行く方法も良い

会議名	第14回アーツ前橋運営評議会
日時	平成28年12月16日（金） 午後3時00分～午後5時10分
議題 及び	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果</p> <p>(2) 事業の進捗状況</p>

主たる論 点、発言	<p>(3) 関連記事／視察・団体受入 (4) 前回指摘事項</p> <p>協議事項 3年間の振り返りについて 要旨ごとのまとめ</p> <p>(1) アーツ前橋のアイデンティティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーツ前橋は「考える場」ということを、中長期の計画で位置づけをビジョン化して示してはどうか。 ・音楽でも美術でも、いわゆる名作を見たいという人は多いという前提で、戦略を立てなければならない。 ・お手軽から本物志向になり、良い絵を見てみたいと思うようになった。興味がどんどん拓かれるような美術館を目指すのがよい。 ・海外の美術館の事例では、学芸員はとにかくメンバーシップを増やそうと考え、コアメンバーをつかっていったら、10年後には在住人口以上の人が来るようになった。そこからは倍々に来館者が増えた。 ・普通の美術館ではIPM（総合的有害生物管理）の規制があり、腐るものや臭うものは展示が出来ないが、実験ならばできる。その自由さを失わないでほしい。物理的にも精神的にも、もっと開けてよいと思う。 <p>(2) ポスター、チラシのわかりやすさ、周知方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に足を運べるアーツの周辺の人への周知が重要。アーツの存在を知っていて仕事帰りに来られるという人をターゲットにしたい。 ・チラシと図録の中間くらいの周知媒体があると良い。手に取って作品をみながら、「なぜこういう展示をしているのか」が分かる、学芸員の手の内を見せてしまうような説明資料があれば、観覧者に伝わると思う。 <p>(3) 1F無料の案内周知、ギャラリーのサイン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリー1を無料で開放することは、前橋の美術館を周知するという効果があるので、続けてほしい。 ・1階が無料というのは分かりにくい。入口に係員がいるのでお金を払う必要があるのかな、とってしまう。気軽には入れる工夫を。 ・もっと開かれた館にしてほしい。1階が無料スペースならば、監視は、市民と同じ服装の普段着でよい。ユニフォームはやめてよいと思う。
--------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

会議名	第15回アーツ前橋運営評議会
日時	平成29年3月24日（金） 午後2時30分～午後4時50分
議 題 及び 主たる論 点、発言	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果及び進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリーは、椅子を減らしても良いので、作品を壊さない場所に置くほうが良い。椅子の数が少ないことは、クレームには中々至らないと思う。 <p>(2) 前橋市収蔵美術品専門委員会の結果</p> <p>(3) 関連記事／視察・団体受入 (4) 前回からの指摘事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付カウンターは向かって左側にあるが、自動ドアに至る前の右側の空間を有効活用して、お客さんが滞留することが許されるような設定をつくり、その次に入れるのだ、と気付く仕掛けを考えてはどうか。 <p>協議事項</p> <p>(1) 平成29年度事業予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後は、教育普及関連事業に関しては、時間をかけて充実させて欲しいと思う。アーティスト・イン・スクールに取り組むうえで、滞在期間の延長

	と空き教室の活用が出来ないかと思う。 (2) アーツ前橋の今後の運営・組織管理【非公開】 その他 委員任期の更新、次回日程予定
--	--------------------------------------------------------------------------

会議名	第16回アーツ前橋運営評議会
日時	平成29年6月16日(金) 午後2時30分～午後5時00分
議題及び主たる論点、発言	<p>評議会委員の継続、委員長・副委員長互選 報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果及び進捗状況について・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コレクション展や収蔵作品展といった表現は一般の人にはわかりにくいいため、展覧会の内容がわかるような表示にするのはどうか。 ・ビギナー向けの鑑賞ガイドを作ってはどうか。 ・展覧会後は、今までの開催経過との比較をした分析がほしい。 ・滞在制作では、地域ゆかりの作家の応募が少なくなってきた現状を考えるべき。 <p>(2) 平成28年度決算見込み (3) 関連記事／視察・団体受入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS上の数字を分析していく必要がある。また、インスタグラムを活用していく必要があるのではないか。 <p>(4) 前回までの指摘事項 (5) その他</p> <p>協議事項・・・事業評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業評価について、次に繋がるものの戦略が立てられるとよい。 ・アウトカムの評価について、当事者として関わっている人たちが主観的にどういう印象を得たのかということだけでも記録していくべき。 ・担当者以外のコメント(せめて館長、副館長の意見)はほしい。 ・評価シートは、「ねらい」が一番上にきて、予算は最後の検証くらいである。ねらいは年間をとおして、共通しているものから、個別のものというように別れていく。 ・大目標の下に中目標がある、一個の大目標を達成するために、それぞれの中目標があるというような、ツリー構造になっているのが望ましいのではないか。

会議名	第17回アーツ前橋運営評議会
日時	平成29年9月29日(金) 午後2時00分～午後4時15分
議題及び主たる論点、発言	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告事項のところでは、実施結果と進捗状況の報告で、終了した事業と予定中の事業との混在があったので、分けるほうが良い。 <p>(2) 事業の進捗状況 (3) 関連記事／視察・団体受入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校現場では、塗り絵や折り紙、スタンプをもらえるというような、子供が体験できるような仕掛けを組み込むと目につくと思う。 ・ターゲットを学生など若者に向けるのであれば、インスタグラムやライン

	<p>を活用すれば広がりやすい。</p> <p>(4) 前回までの指摘事項</p> <p>(5) その他</p> <p>3 協議事項 事業評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業評価については、事前に目標を組み立てて事業が終わった後に振り返るというやり方が、評価資料としては理想で、重要だと思う。 ・重要なのは、政策体系を作る中で政策の理念と、施設が何をするかというミッションの確定と、個別の事業がどのように政策の理念から位置づけられるのかということを明確化していく、という作業だと思う。
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

会議名	第18回アーツ前橋運営評議会
日時	平成29年12月18日(月) 午後2時40分～午後5時00分
議題	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーティスト・イン・スクールは教育課程として実施するのは学校側の受け入れの難しさなどの課題がある。 ・アーティスト・イン・スクールは課外授業で良いと思う。 ・来館者が自分の都合に合わせてナビ(鑑賞ガイド)を活用できるかが大きな課題と考える。 ・地域には、アーツナビゲーターをやりたい人が必ずいると思う。丁寧に報告していき、参加者を増やしていく必要があると思う。 ・「アーツ前橋としての定義付け」をしっかりしておいた方が良いと思う。第一目標は「芸術という非言語的な経験を通じて人を育てる」というのが一番大事なところだと思う。 ・展覧会名称の工夫は、入場者を増やすためにも有効な手段だと思うので、ぜひやってみてほしい。 <p>(2) 事業の進捗状況</p> <p>(3) 関連記事/視察・団体受入</p> <p>(4) 前回までの指摘事項</p> <p>(5) その他</p>

会議名	第19回アーツ前橋運営評議会
日時	平成30年3月28日(水) 午後2時30分～午後5時00分
議題	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インスタグラム等のSNSは広報活動に有効であるが、撮影許可のサービスの範囲は検討していく必要がある。 ・関連イベントが複数行われる場合は、確実な情報が得られる場所を設ける必要がある。 ・アーツ前橋と文学館で開催した展覧会であるから、お互いの損得などがわかると良い。 ・岡本展と太陽の鐘との連携を図り、街の中まで美術館の一体になるような工夫をしかけてはどうか。 ・アーツ前橋らしさを常に考えて欲しい。今まで斬新なものをやってきたので、保守に走らないで欲しい。

	(2) 事業の進捗状況 (3) 前橋市収蔵美術品専門委員会の結果 (4) 関連記事／視察・団体受入 (5) 前回までの指摘事項 (6) その他 協議事項 (1) 平成30年度事業について (2) 開館4年目の振り返りと5年目に向けて
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

会議名	第20回アーツ前橋運営評議会
日時	平成30年7月23日(月) 午後2時30分～午後5時30分
議題	報告事項 (1) 平成29年度決算見込み、及び評価調書の確認 (2) 事業の実施結果 ・展覧会アンケートの様式が複雑である。 (3) 事業の進捗状況 ・「つまづく石の縁」は待ち望んでいた企画なのでぜひやっていただきたい。 ・外国語学校のみでなく、外国人学校とのコラボレーションもよいと思う。 ・「岡本太郎」展は岡本太郎が有名すぎるがゆえにそれが来館者の期待とずれを生み出す可能性がある。(4) 関連記事／視察・団体受入 (5) 前回までの指摘事項 (6) その他 協議事項[非公開] 開館5年の自己評価と運営について その他

会議名	第21回アーツ前橋運営評議会
日時	平成30年11月26日(月) 午後2時～午後4時30分
議題	報告事項 (1) 事業の実施結果 ・つまづく石の縁は、色々と勉強になった。ツアーガイドがいるとすごく良い。逆に、一人で巡ると厳しい面もある気がする。 ・興味がわいた人は小さい文字でも見ようという気になる。第一印象が大事で、最初に目に入ったものでインパクトがあると見てしまう。 ・1か月無料というようなことは、中々他の館ではできないことなので、結果を反省的に分析して、教えてほしい。 ・10月7日のシンポジウムは内容がとてもよかった。手話通訳や要約筆記が入っていたのもよかったし、ゲストの席の配置も素晴らしかった。 (2) 事業の進捗状況 (3) 関連記事／視察・団体受入 (4) 前回までの指摘事項 (5) その他 協議事項 [非公開] (1) 平成31年度スケジュール (2) 5年間の振り返り

	その他
--	-----

会議名	第22回アーツ前橋運営評議会
日時	平成31年3月20日(月) 午後2時30分～午後4時30分
議題	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡本太郎展は、開幕当初は無料にしたが、有料にしてそのまま尻つぼみというふうにならずによかったと思う。 ・事業評価調書の波及効果の部分で、後々効果が生じるものであるならば、その記載方法は、「該当なし」とするのではなく、「後日記入」がよい。 ・運営評議会の議論では、内容について話し合う時間を設けた方がよい。こういうものを開催する予定か、どういった展覧会を実施するか、という思いを語っていただくだけで十分である。 ・入館者数は、夜間はガクッと落ちる傾向がある。 <p>(2) 事業の進捗状況</p> <p>(3) 前橋市収蔵美術品専門委員会の結果</p> <p>(4) 関連記事／視察・団体受入</p> <p>(5) 前回までの指摘事項</p> <p>(6) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織運営検討の進捗 ・開館時間変更 <p>協議事項 (非公開)</p> <p>平成31年度スケジュール、評議会年間予定について</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員更新

会議名	第23回アーツ前橋運営評議会
日時	令和元年6月17日(月) 午後1時～午後2時30分
議題	<p>評議会委員の継続、委員長・副委員長互選</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果及び進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラーニングの重要性は日頃から感じていた。山本展にも焦点が当てられることを期待している。 ・アーツ前橋は様々なカードを切っている。もう一度これまでの活動を見直して、バランス良くやってほしい。 ・昨今の小学校では、学習指導要領として、「主体的・対話的・深い学び」というものを推進している。 ・アーツ前橋からはいろいろな種を蒔いてもらいたい。大人の固定観念が子供の芽を摘んでしまうことがある。 <p>(2) 事業の進捗状況について</p> <p>(3) 平成30年度決算見込み</p> <p>(4) 関連記事／視察・団体受入</p> <p>(5) 前回までの指摘事項</p> <p>(6) その他</p> <p>協議事項</p> <p>(1) 平成30年度事業評価について</p>

	(2) 開館5年以降の活動方針について その他
--	----------------------------

会議名	第24回アーツ前橋運営評議会
日時	令和元年11月25日(月) 午後1時～午後3時
議題	<p>開 会</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 展覧会の場合に対応できるチームを作る。学芸もチームの一人であるが、学芸全員が把握をしておくのは難しいので、それ以外に対応できる人を考えておくことが望ましい。 <p>(2) 事業の進捗状況について</p> <p>(3) 関連記事／視察・団体受入</p> <p>(4) 前回までの指摘事項</p> <p>(5) その他</p> <p>協議事項</p> <p>(1) 交流スペースの活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受付に関しては威圧的と思う。無料のスペースに入りやすいような受付に変えたほうがいい。もう少し入りやすい雰囲気がほしい。 ・ 買うのはショップだが、販売している物だけ受付に置いておくのはどうか。 ・ カフェ・ショップと奥へ続いていることを意識させる効果もあると思う。 ・ この建物がアーツと中央公民館という制約がある。講座を受けた人は3階の廊下を歩いて1階まで降りてこない。エレベーターに乗るまでの間に、買い物ができるスペースを設けてはどうか。 ・ 自動ドアに入る手前にも、作品を置いてあるとよいのではないか。ドアの向こうと手前が一体となるような。作品の維持管理が難しいかもしれないが。 ・ 空間的にゆとりがない状況と思う。美術館は本来無駄なスペースがあっても良いのではないかと考えている。 ・ 子供たちが集まっているのがいい。週末は子どもがいるような状況があると、外から見た人も関心を持つ。 <p>(2) 令和2年度の展覧会スケジュールについて【非公開】</p> <p>その他</p>

会議名	第25回アーツ前橋運営評議会
日時	令和2年3月23日(月)(書面開催)
議題	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果について</p> <p>(2) 事業の進捗状況について</p> <p>(3) 前橋市収蔵美術品専門委員会の結果・</p> <p>(4) 関連記事／視察・団体受入</p> <p>(5) 前回までの指摘事項</p> <p>(6) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開館時間変更に伴う変化と効果(11時～19時→10時～18時) <p>協議事項</p>

	(1) 令和2年度の事業計画について (2) 感染症拡大予防（当日意見交換想定のため未実施） その他
--	----------------------------------------------------------

会議名	第26回アーツ前橋運営評議会
日時	令和2年7月13日（月）午後1時30分～3時30分
議題	報告事項 (1) アーツ前橋の新型コロナウイルス対策 ・新型コロナウイルスの状況で、教育現場へ外部の人が入りにくくなっているが、積極的な学校があれば進めてもらいたい。 ・アーツ前橋らしい個性的な事業、展覧会はどんどん進めて欲しい。他の美術館、地方の美術館にも励みになると思う。 ・展覧会の入館実績をみると、各展覧会とも目標に到達していない。目標を適切で実態に近い数値に近づけることが必要である。 ・展覧会に対し入場料収入の目標があり、収入を確保するためどの程度集客が必要かという目標を立てるべき。 (2) アーツ前橋の臨時休館中の対応について ・新型コロナウイルスの状況でオンラインが身近になった部分もあると思う。オンラインとリアルをうまく組み合わせるのがベストだと思う。 ・今後も途中で休館になる可能性があると思う。臨時休館中に行った取り組みの反応もきちんと整理しておくことが大事である。 (3) 令和元年度決算について (4) 令和元年度入館実績について (5) 関連記事 (6) その他 ・委員報酬の改定 協議事項 (1) 令和元年度事業評価について (2) 令和2年度アーツ前橋の事業変更案について その他

会議名	第27回アーツ前橋運営評議会
日時	令和2年12月14日（月）午後1時30分～3時30分
議題	報告事項 (1) 事業の実施結果 ・アーツ前橋の良さはフットワークの軽さだと思う。 ・(新型コロナウイルスの関係で) 来館できないが、クラウドファンディングとして応援したい人も多かったと思う。 ・これからも、子供でも、芸術に縁のない人でも、見慣れたものを違った角度から見られるような展示を考えて欲しい。 ・コロナ禍でいろいろ行事が中止となっているが、美術館は比較的（お客さん同士の）スペースが取りやすいと思う。 (2) 事業の進捗状況について (3) 関連記事／視察団体受入 (4) 前回までの指摘事項

	<p>(5) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度収蔵美術品専門委員会の開催予定について ・借用作品紛失案件について ・借用作品検証委員会について ・その他全般について <p>協議事項</p> <p>(1) 令和3年度展覧会スケジュール（非公開）</p> <p>その他</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

会議名	第28回アーツ前橋運営評議会
日時	令和3年3月22日（月）午後1時30分～3時30分
議題	<p>報告事項</p> <p>(1) 事業の実施結果（進捗状況含め）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート取得数、回収率が少なすぎる。統計的な信頼性が弱い。回答率を上げるための工夫、可能性を探っていただきたい。 ・「聴く展」では展覧会のサイト展開が図られていた。自分のパソコンで聴いても音の体験として内容の濃いサイトができていた。 ・来館できずサイトしか見られなかった人向けに、学芸員がオンラインでギャラリートアーするコンテンツを組み込めるとさらに良かったと思う。 ・「場所の記憶」展で「市民学芸員」が主体的に解説した事例を興味深く聞いた。積極的な興味を持つ方々に活動の場を提供することが結果として市民と繋がれることになる。 ・「多文化共生プロジェクト」が一般市民や大学、自治体関係者に知られているのか気になった。 ・デイサービスを対象に行ったアーツナビゲーターの対話型鑑賞で、デイサービス側の参加者の反応がどのようなものだったか伺いたい。 <p>(2) 令和2年度収蔵美術品専門委員会の結果</p> <p>(3) 関連記事／視察団体受入</p> <p>(4) 前回までの指摘事項</p> <p>協議事項</p> <p>(1) 令和3年度事業について（非公開）</p> <p>その他</p>

会議名	第29回アーツ前橋運営評議会
日時	令和5年9月29日（金）午前11時00分～午後1時00分
議題	<p>委嘱状交付・委員紹介</p> <p>委員長・副委員長選任</p> <p>議事</p> <p>(1) 令和5年度事業内容（終了分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周知について、子ども達も街なか面白くなってきていると感じているので、ぜひ学校にも行ってもらいたい。 <p>(2) 令和5年度事業内容（今後実施事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算や組織運営の質問や提言が出来なかったことは気になっている。評価シートの「準備時間が足りなく遅滞」という評価は、人員が足りないという問題なのか、システムの問題がなかったのか組織内で議論してほしい。

・多額の予算を扱うこともそうだが、体制をしっかり整えることが重要である
と考える。新しいビジネスモデルを検討していくべきと感じる。

(3) 関連記事/視察団体受入

その他

・「アーツ前橋という組織が全体として何を目指していくか」という基本や指
標がどのようなものか、それに基づく柱が何なのかが分からない中での議
論だった。